

～お客様と地域を
照らす会社～

宝塚に根付いて54年、
より質の高い住空間を目指して。

月刊てらす画報 第74号

❀宝塚市内 LED門柱灯取替工事❀

【お客様のご要望】

門柱灯の電源がつかなくなったので、修理をしたい。

【当社の対応】

修理も可能ですが、LEDのものに取り替えることをおすすめさせていただきました。また、LED門柱灯に取り替える際、明るさセンサーもご提案させていただきました。様々な事をご説明してから施工いたしましたので、工事が終わり、お客様にはご満足していただきました。

施工前



施工後



LEDの良いところとは？

LEDの価格は白熱電球に比べて高くなりますが、メリットはたくさんあります。

- ・「省エネで電気代が安い」
- ・「寿命が長いので交換の手間が省ける」
- ・「虫が集まりにくい」
- ・「色褪せや熱が気にならない」

明るさセンサーの良いところとは？

明るさセンサーとは、人がいる・いないに関わらず、暗くなると点灯、明るくなると消灯するセンサーです。

- ・「スイッチのON/OFFをしなくても良い」
- ・「消し忘れがなく、節電になる」
- ・「つけ忘れがなく、事故の防止・防犯対策になる」

LED電球や明るさセンサーには良いところがたくさんあります。
是非生活に取り入れてみてください♪



株式会社てらす
〒665-0822

宝塚市安倉中5-2-33

TEL : 0797-86-3938

FAX : 0797-86-7772

HP <https://www.terasu-y.co.jp>

twitter @yamada_kensetsu

facebook @yamada.kk.jp

発行責任者：寺本 達也
編集担当：総務チーム



<てらもとの上げ潮コーナー>

WOWOWで「キネマの神様」という映画を観た。本当に素晴らしい映画で、主演の菅田将暉さんの眼の輝きが印象に残る。是非とも見てほしい作品だ。この映画以外に記憶に残る映画やセリフって？と振り返った時、僕は「ALWAYS 3丁目の夕日」が頭に浮かんだ。時代背景は「キネマの神様」も「3丁目の夕日」も同じく戦後の昭和。僕は戦後の人の生きていく力がみなぎる昭和が好きだ。もう昭和には戻れないけれど、生きていく力を令和でもみなぎらせたい。

さあ今日も今月も上げ潮だ！上げ潮だ！上げ潮だ！えいえいおー

<がんばったで賞>

きよちゃん

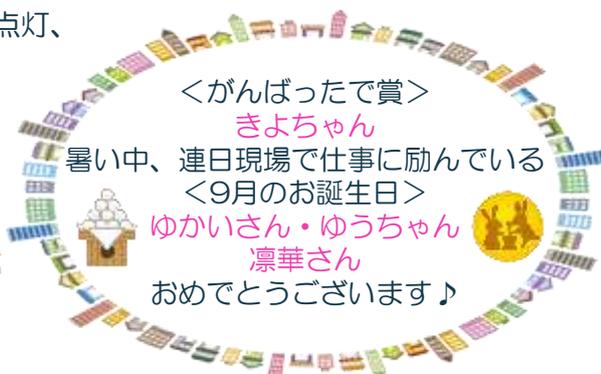
暑い中、連日現場で仕事に励んでいる

<9月のお誕生日>

ゆかいさん・ゆうちゃん

凛華さん

おめでとうございます♪



❀てらすの部屋 FM宝塚❀

8月17日、弊社社長の寺本がラジオ出演いたしました！
弊社は7月より、FM宝塚ラジオに出演しています。自分たちの会社を知ってほしい。その為にはまず、どんな人が働いているのかを知ってもらおう、ということで始まったラジオ出演です。

今回は、FM宝塚ラジオ内の「たからづか8丁目35番地」という番組でお世話になりました。社長とパーソナリティーの二人で、社長自身のことや会社のことを15分間ざっくばらんに話しました。リスナーの方々にてらすの事や会社のこと、社員の雰囲気を知っていただき、ご興味をお持ちいただければ幸いです。

次回放送日は、9月21日（水）AM9：30～です。お聞きいただけましたら幸いです。



URL:<http://835.jp>

エフエム宝塚HP「ラジオを聴く」をクリックすると聴くことができます♪

❀草抜き＆洗車❀



美化委員会を中心に、会社周辺の草抜きと、社用車の洗車を行いました。日差しが強くて暑かったと思いますが、社員それぞれが力を合わせたことにより、スムーズに進めることができました。弊社所有物件のすみれハイツ周辺もスッキリしました。また、日頃は忙しくてなかなか手を付けることが出来なかった洗車も、社員の協力により全て終わることが出来ました。車体が太陽に照らされてキラキラしていてとても綺麗でした。

終了後は美化委員会が用意してくれたアイスを皆で美味しく頂きました。暑い中頑張った後のアイス・・・幸せでした♪

また次回の掃除も頑張りたいと思います。

❀コミュニティ安倉 防災訓練❀

総務チームのみかんさんより、安倉小学校で行われた防災訓練に参加した様子が届きました。

段ボールベッド



ローリングストック



ローリングストックとは

緊急時に使える食材をストックし、日常のくらしで食べて補充を繰り返すこと。食べる⇔補充を繰り返すことで、常に新しい品が備蓄でき、賞味期限切れ防止に繋がります。

コミュニティ安倉の防災訓練に参加してきました。訓練場所の安倉小学校には防災井戸やガスボンベの発電機も設置されていて、災害時の取り組みが積極的に行われていると感じました。また地域で顔を合わせることがとても大切で、隣の垣根を下げ挨拶ができる人間関係を築くことがいざという時に活かされるそうです。

災害時にはパニックになる人が1割。あとは『自分は大丈夫。みんなが一緒だから。前は大丈夫だった。』といった集団心理から危険スイッチが入らない方が8割もいるそうです。このように日頃から意識を持って防災訓練に参加している方が、冷静になって正しい情報を収集して先導して欲しいという消防署の方からの話も聞けて、とても有意義な時間を過ごすことができました。今回の防災訓練は「公助」がくるまでの「自助」「共助」に大変役立つものでした。

みかん🍊

井戸



発電機



テント

